

～選手権大会決勝戦を終えて～【2024/08/31】

高校サッカー選手権大会小樽地区予選決勝戦が赤井川都運動公園サッカー場で行われました。晴れていた準決勝の時とは一転変わり、雨天の中の試合となりました。決勝戦の相手チームの小樽桜陽高校とは今年に入って1勝2敗で負けており、互いに全道大会進出を目標としているため、いつも以上に選手の熱意が感じられました。前半はスリッピーなピッチ状況により得点が動くことはありませんでした。後半に入っても天候が良くなることはありませんでしたが、後半開始直後2年・橋本(小樽菁園中)が蹴ったコーナーキックを3年・青山(小樽菁園中)がヘディングで決め、チームにいい流れをつくりました。流れに乗るように後半14分、3年・阿部(SSS サクセス)が左サイドから走り込みロングシュートを決めました。その後、連続して2失点しましたが、アディショナルタイムに3年・青山がセンターサークル付近からの直接FKを決め、試合終了。高校サッカー選手権大会小樽地区予選を優勝することができ、8年ぶり4回目の全道出場資格を獲得することが出来ました。10月に函館市で行われる全道大会でも精一杯の活躍を期待してほしいです。

小樽水産 vs 小樽桜陽
前半(0-0) 後半(3-2) 計(3-2)

結果:優勝

会場準備や運営、審判をしていただいた関係者の皆様方、対戦していただいた小樽桜陽高校サッカー部の皆さま、応援して下さった皆さまに感謝申し上げます。

【大会の様子】

